

2024年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月11日

上場会社名 富士精工株式会社 上場取引所 名
 コード番号 6142 URL https://www.c-max.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 森 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部門長 (氏名) 近藤 規央 TEL 0565-53-6611
 四半期報告書提出予定日 2023年10月11日 配当支払開始予定日 2023年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第2四半期の連結業績（2023年3月1日～2023年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第2四半期	10,723	1.3	298	104.9	582	△4.0	392	11.8
2023年2月期第2四半期	10,584	5.0	145	△53.4	607	△1.6	351	△21.0

(注) 包括利益 2024年2月期第2四半期 1,465百万円 (△20.4%) 2023年2月期第2四半期 1,840百万円 (85.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第2四半期	109.77	—
2023年2月期第2四半期	98.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第2四半期	29,404	25,117	76.2
2023年2月期	28,141	23,756	75.3

(参考) 自己資本 2024年2月期第2四半期 22,420百万円 2023年2月期 21,182百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2024年2月期	—	25.00	—	—	—
2024年2月期（予想）	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年2月期の連結業績予想（2023年3月1日～2024年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,600	14.4	610	932.3	880	31.0	580	207.4	162.12

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期2Q	4,306,778株	2023年2月期	4,306,778株
② 期末自己株式数	2024年2月期2Q	729,719株	2023年2月期	729,351株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期2Q	3,577,215株	2023年2月期2Q	3,577,666株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、ロシアのウクライナ侵攻の影響によるモノやカネの流れの停滞を起因として各国で物価上昇が進むなか、各国政府による金融引き締め政策による景気の冷え込みが懸念されており、また、新型コロナウイルスの感染拡大は落ち着きを見せているものの、変異株への対応は常に懸念されており、当社グループの受注環境は依然として不透明感が続いております。

わが国経済におきましては、経済活動の正常化や大幅な賃上げ、緩和的な財政・金融政策などが景気を下支えし、緩やかな回復が続くとみられています。その一方で、他国と異なる金融政策を継続している日本経済においては、為替が円安基調で推移し、エネルギー価格や物価上昇に歯止めがかからない状況となっております。

当社グループの主要な取引先であります自動車産業界におきましては、半導体不足の影響は緩和されてきており、生産台数の回復が見られ、下半期以降もその継続が期待されます。

このような状況のもと、当社グループは受注を確保するための販売活動を強化していくとともに、小集団部門採算制による売上最大、経費最小、時間最短活動を進めております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は10,723百万円（前年同四半期比1.3%増）、営業利益は298百万円（前年同四半期比104.9%増）、経常利益は582百万円（前年同四半期比4.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は392百万円（前年同四半期比11.8%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

当地域におきましては、顧客の設備投資が抑制されたことなどにもなう工具需要の減少により、売上高は4,246百万円（前年同四半期比6.5%減）となりました。

また、北米向けの高付加価値品の販売や経費最小活動などの成果により、セグメント利益は116百万円（前年同四半期は212百万円のセグメント損失）となりました。

②アジア

当地域におきましては、中国において、従来のガソリン車向けの需要が著しく減少したことなどにより、売上高は2,971百万円（前年同四半期比7.3%減）となりました。

また、中国以外では業績の改善が進んだものの、中国での需要減が大きく響き、セグメント損失は101百万円（前年同四半期は160百万円のセグメント利益）となりました。

③北米・中米

当地域におきましては、ハイブリッド車向けの工具需要が拡大し、売上高は1,856百万円（前年同四半期比43.7%増）となりました。

また、売上高の増加にともない生産性が改善したことなどにより、セグメント利益は222百万円（前年同四半期比128.1%増）となりました。

④オセアニア

当地域におきましては、主力製品であります断熱材、包装資材の輸入製品との競争などにより、売上高は1,149百万円（前年同四半期比7.1%減）となりました。

また、売上高は減少したものの、経費抑制による生産性が改善したなどにより、セグメント利益は50百万円（前年同四半期比19.3%増）となりました。

⑤欧州

当地域におきましては、既存顧客の売上が堅調に推移したことなどにより、売上高は500百万円（前年同四半期比63.0%増）となりました。

また、売上高の増加にともない利益の増加や円安の進展による為替の影響などにより、セグメント利益は48百万円（前年同四半期比151.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は29,404百万円となり、前連結会計年度末と比較して、1,263百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が363百万円、有価証券が331百万円、受取手形及び売掛金が314百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

②負債

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は4,287百万円となり、前連結会計年度末と比較して、98百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が75百万円増加したものの、短期借入金が150百万円減少したことなどによるものであります。

③純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は25,117百万円となり、前連結会計年度末と比較して、1,361百万円増加いたしました。これは主に、為替換算調整勘定が684百万円、利益剰余金が302百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は76.2%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては次のとおりであります。

当第2四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末と比較して、1,069百万円増加し、9,345百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は966百万円（前年同四半期比2.2%減）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益604百万円、減価償却費532百万円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は128百万円（前年同四半期比55.9%減）となりました。

これは主に、定期預金の払戻による収入411百万円、有形固定資産の取得による支出592百万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は194百万円（前年同四半期比8.7%増）となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出204百万円、長期借入れによる収入260百万円、短期借入金の純増減額△149百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の通期の連結業績予想につきましては、2023年4月12日の「2023年2月期 決算短信」で公表いたしました予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,640,055	9,003,560
受取手形及び売掛金	2,991,801	3,306,079
電子記録債権	1,034,900	874,039
有価証券	542,125	873,550
商品及び製品	1,373,183	1,678,754
仕掛品	746,514	690,858
原材料及び貯蔵品	861,778	763,815
その他	384,269	384,285
貸倒引当金	△15,645	△16,390
流動資産合計	16,558,983	17,558,554
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,896,219	1,915,255
機械装置及び運搬具(純額)	4,113,332	4,037,961
土地	2,036,413	2,080,138
建設仮勘定	71,164	93,492
その他(純額)	195,827	226,699
有形固定資産合計	8,312,957	8,353,547
無形固定資産		
613,886	613,886	706,120
投資その他の資産		
投資有価証券	1,594,581	1,728,908
長期貸付金	5,497	5,023
繰延税金資産	511,814	581,769
退職給付に係る資産	317,625	317,625
その他	251,290	178,093
貸倒引当金	△24,846	△24,846
投資その他の資産合計	2,655,962	2,786,573
固定資産合計	11,582,806	11,846,241
資産合計	28,141,789	29,404,796

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	958,852	973,759
短期借入金	433,903	283,871
1年内返済予定の長期借入金	129,727	183,183
未払法人税等	145,890	221,485
賞与引当金	117,005	205,356
その他	1,505,596	1,187,786
流動負債合計	3,290,976	3,055,443
固定負債		
長期借入金	82,517	98,488
役員退職慰労引当金	45,840	47,640
繰延税金負債	128,968	172,748
退職給付に係る負債	480,429	546,356
その他	356,580	366,376
固定負債合計	1,094,336	1,231,610
負債合計	4,385,312	4,287,053
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,882,016	2,882,016
資本剰余金	4,133,694	4,133,694
利益剰余金	13,918,377	14,221,229
自己株式	△1,042,882	△1,043,392
株主資本合計	19,891,205	20,193,547
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	328,745	497,162
為替換算調整勘定	729,615	1,414,129
退職給付に係る調整累計額	233,111	315,367
その他の包括利益累計額合計	1,291,472	2,226,658
非支配株主持分	2,573,798	2,697,536
純資産合計	23,756,476	25,117,742
負債純資産合計	28,141,789	29,404,796

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
売上高	10,584,177	10,723,995
売上原価	8,207,593	8,192,037
売上総利益	2,376,583	2,531,957
販売費及び一般管理費	2,230,774	2,233,189
営業利益	145,809	298,767
営業外収益		
受取利息	25,908	65,228
受取配当金	17,815	23,228
為替差益	316,967	100,309
持分法による投資利益	27,983	33,723
技術指導料	20,234	24,599
その他	55,902	39,256
営業外収益合計	464,811	286,344
営業外費用		
支払利息	2,377	1,457
その他	1,214	1,086
営業外費用合計	3,591	2,543
経常利益	607,029	582,568
特別利益		
固定資産売却益	2,517	393
保険解約返戻金	—	66,685
特別利益合計	2,517	67,079
特別損失		
固定資産除売却損	5,459	4,566
減損損失	—	14,075
支払補償費	—	26,862
特別損失合計	5,459	45,504
税金等調整前四半期純利益	604,086	604,143
法人税、住民税及び事業税	168,192	225,893
法人税等調整額	15,818	9,624
法人税等合計	184,011	235,517
四半期純利益	420,075	368,625
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	68,922	△24,062
親会社株主に帰属する四半期純利益	351,153	392,687

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	420,075	368,625
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,197	168,416
為替換算調整勘定	1,216,817	840,969
退職給付に係る調整額	163,646	82,440
持分法適用会社に対する持分相当額	33,936	4,744
その他の包括利益合計	1,420,597	1,096,570
四半期包括利益	1,840,673	1,465,195
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,471,115	1,327,873
非支配株主に係る四半期包括利益	369,557	137,322

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	604,086	604,143
減価償却費	522,827	532,265
減損損失	—	14,075
持分法による投資損益 (△は益)	△27,983	△33,723
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△34,591	108,975
賞与引当金の増減額 (△は減少)	20,505	88,350
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,100	1,800
受取利息及び受取配当金	△43,723	△88,456
保険解約損益 (△は益)	—	△66,685
支払利息	2,377	1,457
支払補償費	—	26,862
有形固定資産除売却損益 (△は益)	2,942	4,172
売上債権の増減額 (△は増加)	205,609	△27,388
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△107,634	△12,379
仕入債務の増減額 (△は減少)	△38,584	△56,422
その他	△90,271	△46,385
小計	1,017,660	1,050,663
利息及び配当金の受取額	42,571	87,894
利息の支払額	△2,378	△2,362
法人税等の支払額	△69,918	△143,206
補償金の支払額	—	△26,862
営業活動によるキャッシュ・フロー	987,935	966,125
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△1,110
定期預金の払戻による収入	1,620	411,720
有価証券の取得による支出	△155,138	△4,383
有価証券の売却及び償還による収入	219,505	32,223
有形固定資産の取得による支出	△320,504	△592,814
有形固定資産の売却による収入	5,058	1,604
貸付けによる支出	—	△72
貸付金の回収による収入	606	1,057
保険積立金の解約による収入	—	164,242
その他	△42,301	△140,783
投資活動によるキャッシュ・フロー	△291,152	△128,316
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	25,728	△149,840
長期借入れによる収入	200,000	260,000
長期借入金の返済による支出	△227,801	△204,844
自己株式の取得による支出	△210	△509
配当金の支払額	△71,113	△88,733
非支配株主への配当金の支払額	△8,158	△8,434
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△96,465	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△828	△1,983
財務活動によるキャッシュ・フロー	△178,849	△194,344
現金及び現金同等物に係る換算差額	601,981	426,167
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,119,914	1,069,631
現金及び現金同等物の期首残高	8,690,769	8,275,676
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,810,684	9,345,308

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下、「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書に記載した新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りの仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年3月1日 至2022年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	日本	アジア	北米・中米	オセアニア	欧州			
売上高								
超硬工具関連事業	3,977,429	3,204,941	1,292,317	—	306,870	8,781,559	—	8,781,559
自動車部品関連事業	134,545	—	—	—	—	134,545	—	134,545
包装資材関連事業	—	—	—	1,237,299	—	1,237,299	—	1,237,299
その他	430,772	—	—	—	—	430,772	—	430,772
顧客との契約から生じる収益	4,542,747	3,204,941	1,292,317	1,237,299	306,870	10,584,177	—	10,584,177
外部顧客への売上高	4,542,747	3,204,941	1,292,317	1,237,299	306,870	10,584,177	—	10,584,177
セグメント間の内部売上高又は振替高	857,034	349,820	1,855	—	19,446	1,228,157	△1,228,157	—
計	5,399,782	3,554,762	1,294,172	1,237,299	326,317	11,812,334	△1,228,157	10,584,177
セグメント利益又は損失(△)	△212,030	160,231	97,555	42,014	19,231	107,002	38,807	145,809

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年3月1日 至2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	日本	アジア	北米・中米	オセアニア	欧州			
売上高								
超硬工具関連事業	3,757,295	2,971,000	1,856,548	—	500,274	9,085,119	—	9,085,119
自動車部品関連事業	137,726	—	—	—	—	137,726	—	137,726
包装資材関連事業	—	—	—	1,149,916	—	1,149,916	—	1,149,916
その他	351,232	—	—	—	—	351,232	—	351,232
顧客との契約から生じる収益	4,246,254	2,971,000	1,856,548	1,149,916	500,274	10,723,995	—	10,723,995
外部顧客への売上高	4,246,254	2,971,000	1,856,548	1,149,916	500,274	10,723,995	—	10,723,995
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,788,612	253,812	668	—	12,062	2,055,156	△2,055,156	—
計	6,034,867	3,224,813	1,857,216	1,149,916	512,337	12,779,151	△2,055,156	10,723,995
セグメント利益又は損失(△)	116,914	△101,334	222,508	50,130	48,397	336,616	△37,848	298,767

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「日本」セグメントにおいて固定資産の減損損失を14,075千円計上しております。